



北海道マラソン2026 マッサージブース特別協賛、プロギングの実施について

よつ葉乳業株式会社（代表取締役社長 井出 元郎）は、2026年8月30日（日）に開催される北海道マラソン2026にて、北海道札幌視覚支援学校が出展するマッサージブースに特別協賛し、ボランティアスタッフの支援を行います。

このブースでは毎年、北海道札幌視覚支援学校の教諭、OBなどの学校関係者が参加ランナーに対し、無料でマッサージを行っております。当社は参加ランナーのみならず、それを支えるボランティアの取り組みをより多くの方に知ってもらうことで、より良い社会につながっていくものと考えております。なお、本取り組みは2022年度より開始し、今回で5回目となります。

また大会当日・翌日には、事前応募ランナーと共に「プロギング※」を実施します。参加者にプロギングの清々しさや楽しさを体感いただくとともに、マラソンコースをはじめとする地域環境の美化に貢献します。なお、本取り組みは2024年度より開始し、今回で3回目となります。

※プロギング

ジョギングとごみ拾いをかけ合わせたフィットネス。ごみ拾いをポジティブにとらえ、単なる社会貢献だけではなく、スポーツとして世界100カ国以上で親しまれ、日本でも徐々に広がりつつあります。

以下に概要をお知らせいたします。

記

■ 北海道札幌視覚支援学校マッサージブースへの支援

1. 日 時 2026年8月30日（日）11:00～15:30 ※予定
2. 場 所 大通公園西7丁目 ランナー用マッサージブース（ベッド28床）
3. 内 容
 - （1）マッサージブースの環境サポート（暑さ対策）
 - （2）ボランティアスタッフ用Tシャツ、施術用大判タオルの制作
4. そ の 他
 - （1）マッサージブースでは当社牛乳・乳飲料のサンプリングを実施し、運動後の牛乳摂取を訴求します。またリサイクルBOXを設置し、牛乳パックのリサイクルを呼びかけます。
 - （2）このほか当社では、パラスポーツ支援の一助として、北海道マラソン2026の視覚障がい者の部に出場する選手および伴走者が安全に走れるよう、同大会に専用ビブスを贈呈しています。



北海道のおいしさを、まっすぐ。

【2026年大会 マッサージブースボランティアTシャツ・施術用タオルデザイン】



【視覚障がい者の部 参加選手・伴走者用ビブス】



■ 北海道マラソン プロギングプロジェクト Supported by よつ葉

1. 内 容

- (1) 事前イベントとして、7月18日（土）、北海道大学周辺にてプロギングを行いました。
- (2) 大会前の「北海道マラソンEXP0 2026」にて、プロギングの取組をご紹介します。
 - ① タイトル よつ葉presents HM2026でのプロギングの取組紹介
 - ② 日 時 2026年8月29日（土）16:00～16:30
 - ③ 場 所 大通公園西7丁目・8丁目
 - ④ 出演者 一般社団法人プロギングジャパン公式アンバサダー 上田 怜 様
一般社団法人プロギングジャパン北海道支部代表 菅原 康平 様
当社コーポレートキャラクター みるる
- (3) 大会当日、約20名の「レースプロgger」がコースをプロギングしながら、ランナーの完走をバックアップします。
- (4) 大会翌日の8月31日（月）、北海道マラソンのコースを中心にプロギングを行うイベントを開催します。 ※参加応募受付は終了しました。

2. そ の 他

本取り組みの内容は、以下の特設サイトからもご覧いただけます。

北海道マラソン プロギングプロジェクト Supported by よつ葉

<https://hokkaido-marathon.com/plogging/>

以 上

よつ葉乳業株式会社